

50代から考える 夫婦のライフプラン講座を開催



2019.6.15(土)

渋谷エクセルホテル東急にて「50代から考える夫婦のライフプラン」と題した講座を(株)活性化セミナー研究所の井上国春氏と大橋正一氏を講師に迎えて開催いたしました。50才～68才のご夫婦5組を含めて13名の方にご参加いただきました。



「わが家のライフプラン」
作成の解説をされる井上講師



「年金に関する基礎知識」を解説される大橋講師



休憩時間に講師へ質問する参加者

人生100年時代を
マルチステージと捉えて

これまでは「人生80年」、生まれてから20年の教育期間、40年の仕事期間そして、引退後の老後20年という3つのステージでした。そして現在、「人生100年時代」を迎え、老後が40年間に延びるといふ考えではなく、マルチステージとしてどうライフプランを作り上げていくかを学びました。特に、あらたなステージとして「ライフワーク」を得るためにリカレント教育(学び直し)が重要であることなどを話されました。

ありたい姿を描き
実現するプランを考える

井上講師による基調講演では「働きざかりをいきいき」と題して、お金、健康、生きがいに関わる3つの心配事についての講演がありました。次に「年金に関する基礎知識」について解説されました。午後からは、60歳～80歳までの20年間の収入と支出予測から「長期家計プラン」を作成しました。実際に「長期家計プラン」を作ってみると、今後どうしていくかのイメージが掴むことが出来ました。そして「わが家のライフプラン」作



真剣に講義を受ける参加者

成では、仕事や地域などの社会との関わり、家族やお金などの個人の生活それぞれにありたい姿を描き、それを実現するための具体策を考え基本方針を作成しました。

これらの家計と基本方針のプラン作成により、今後の漠然とした不安が払しょくされ、今から準備すべきこと、行動する手掛かりを掴むことが出来ました。また、一度作ったプランを定期的に見直すことも大切であるとお話がありました。

このセミナーでは、講義を聴くだけでなく、ライフプラン「知恵の交流会」として参加者同士で情報交換をしました。2班に分かれて行いましたが、皆様積極的に発言され、時間いっぱいまで意見を交換していました。

参加者からは「大変に分かりやすく、とても参考になった」、「これからの生活を見直したい」というアンケートの回答をいただき、大変好評であったライフプランセミナーでした。